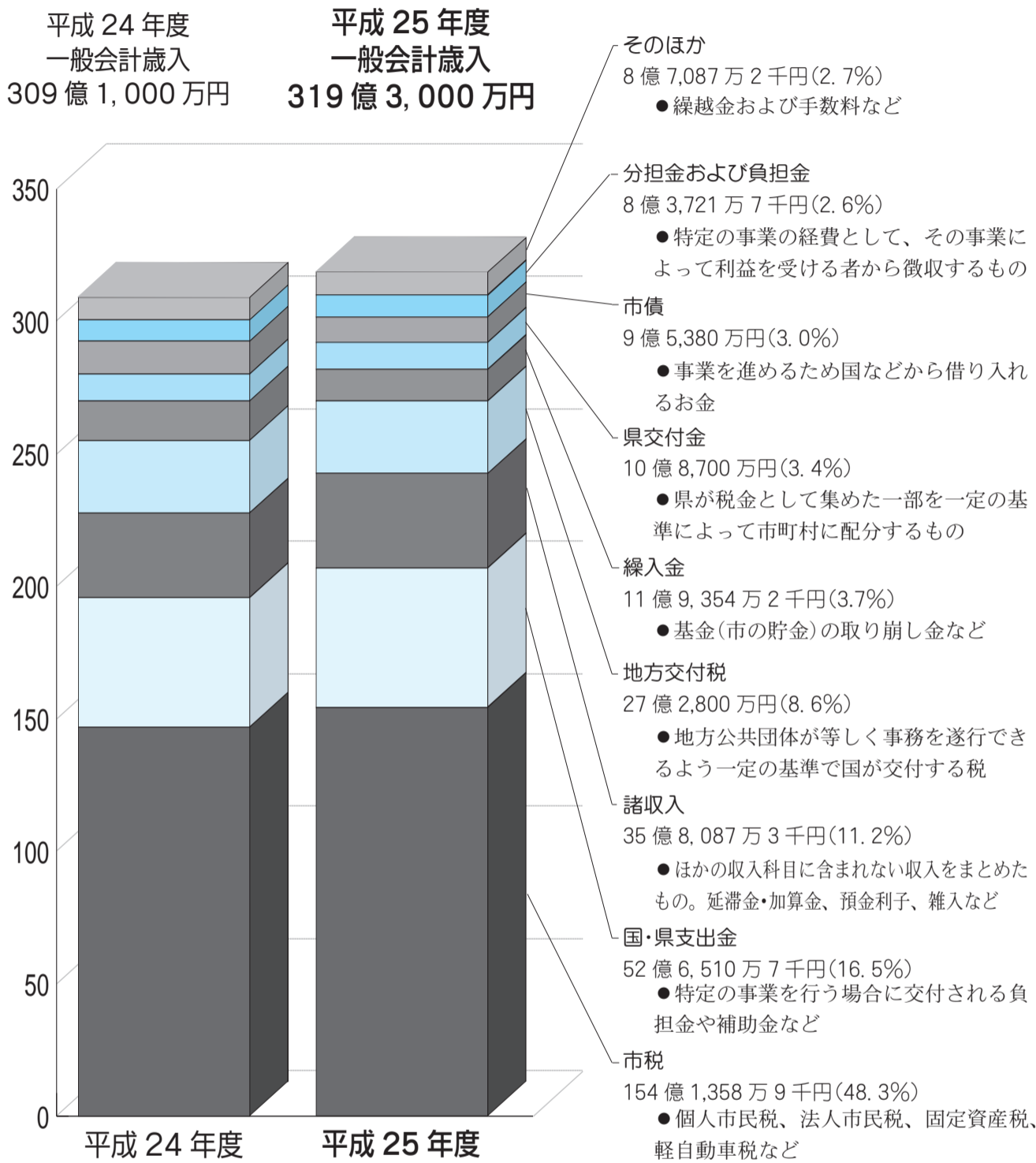


平成 25 年度当初予算

# 一般会計は 319 億 3,000 万円 予算総額は 466 億 2,574 万 4 千円



平成 25 年度の歳入は、法人市民税、固定資産税の増収見込みによる市税の増や社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)の活用による国庫支出金の増等により、前年度に比べ増加しています。

一方、歳出は、人件費、公債費などの義務的経費は減少していますが、普通建設事業費は、21 住区道路・公園整備事業、小児施設等整備推進事業などの社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)を活用

平成 25 年度当初予算が、第一回市議会定例会で可決されました。  
一般会計は平成 24 年度当初予算と比べ 3・3% 増の 319 億 3 千万円、これに特別会計と企業会計を加えた予算総額は 4・3% 増の 466 億 2 千 5 万 4 千円となりました。

した補助事業が大幅に増えていることから、前年度に比べ増額となりました。  
なお、平成 25 年度の主な事業については次のとおりです。  
① 財政課 483 万 1 千 5 百円  
② 総務課 483 万 1 千 5 百円  
③ 建設課 483 万 1 千 5 百円  
④ 環境課 483 万 1 千 5 百円  
⑤ 福祉課 483 万 1 千 5 百円  
⑥ 保健課 483 万 1 千 5 百円  
⑦ 教育課 483 万 1 千 5 百円  
⑧ 文化課 483 万 1 千 5 百円  
⑨ 市民課 483 万 1 千 5 百円  
⑩ 総務課 483 万 1 千 5 百円  
⑪ 財政課 483 万 1 千 5 百円  
⑫ 建設課 483 万 1 千 5 百円  
⑬ 環境課 483 万 1 千 5 百円  
⑭ 福祉課 483 万 1 千 5 百円  
⑮ 保健課 483 万 1 千 5 百円  
⑯ 教育課 483 万 1 千 5 百円  
⑰ 文化課 483 万 1 千 5 百円  
⑱ 市民課 483 万 1 千 5 百円

◎将来債務残高の見込み◎

区分	平成 25 年度末(見込み)
地方債現在高	21,468,466
債務負担行為未払残高	13,272,493
計	34,740,959

(単位:千円)

◎性質別予算の概要◎

人件費	6,230,360
扶助費	4,332,838
公債費	2,937,917
物件費	5,007,936
維持補修費	182,858
補助費等	5,165,194
積立金	43,668
投資および出資金	59,596
貸付金	25,000
繰出金	1,732,031
普通建設事業費	6,160,452
災害復旧費	2,150
予備費	50,000
合計	31,930,000

単位:千円

収入は、給料とパート収入、親からの仕送りなどで合わせて 485 万円です。それに対して支出は、食費、医療費、ローン返済のいわゆる義務的経費で 212 万円、生活費や子どもへの仕送りで 190 万円、その他、家の増改築費など、合計で 500 万円です。足りない分は、ローン借入れで何とかやりくりしています。

収入	
給料(市税)	241 万円
パート収入(使用料・手数料)	4 万円
親からの仕送り(地方交付税・国庫支出金など)	149 万円
預金取崩し・利息(繰入金・財産収入など)	20 万円
雑収入(分担金、負担金・諸収入など)	71 万円
ローン借入(市債)	15 万円
合計	500 万円

支出	
食費(人件費)	98 万円
医療費(扶助費)	68 万円
ローン返済(公債費)	46 万円
生活費(物件費・維持補修費など)	82 万円
子どもへの仕送り(繰入金・補助費など)	108 万円
家の増改築費(普通建設事業費)	96 万円
預金(積立金・貸付金・投資、出資金)	2 万円
合計	500 万円

市の財政と家計ではその仕組みは違いますが、平成 25 年度一般会計予算を分かりやすく身近な金額とするために、平成 25 年度一般会計当初予算の 319 億 3,000 万円を 500 万円の家計に例えてみました。

◆市の予算を家計におきかえると◆